

製品安全データシート

作成: 2023/07/04

1. 化学品及び会社情報

製品名	PrismGuide™ IRD パネル システム PrismGuide™ IRD パネル キット IRD NGS Hybridisation & Wash Kit
[構成試薬]	1) Nuclease-free Water 2) Cot Human DNA 3) Blockers 4) Hybridisation Buffer 5) Formamide 6) Wash Buffer 7) Bead Priming Buffer 8) Step 4: PCR Buffer 9) Step 4: Primers 10) Step 4: PCR Polymerase
供給者の会社名称	シスメックス株式会社
住所	〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1 丁目 5 番 1 号
緊急連絡先	シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台 4 丁目 4 番地の 4 TEL: (078)991-1911(代表) FAX: (078)991-1917

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

物理化学的危険性	区分外
健康に対する有害性	
急性毒性(経口)	区分 3
急性毒性(経皮)	区分 3
皮膚腐食性/刺激性	区分 2
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 1(中枢神経系)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分 1(中枢神経系)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分 2(肝臓)
眼に対する重篤な損傷性又は 眼刺激性	区分 2B

生殖毒性
環境に対する有害性

区分 1B
区分外

GHS ラベル要素
危険有害性を表す絵表示

Hybridisation Buffer



注意喚起語
危険有害性情報

危険
H301 飲み込むと有毒
H311 皮膚に接触すると有毒
H315 皮膚刺激
H370 中枢神経系の障害
H372 長期にわたる又は反復暴露による中枢神経系の障害
H373 長期にわたる又は反復暴露による肝臓の障害のおそれ

注意書き
安全対策

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264 取扱い後はよく手を洗うこと。
P270 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

P301+P310 飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。
P302+P352 皮膚に付着した場合:多量の水と石鹼で洗うこと。
P308+P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること。
P312 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
P314 気分が悪い時は、医師の診察/手当を受けること。
P321 特別な処置が必要である。
P330 口をすすぐこと。
P332+P313 皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手

	<p>当を受けること。</p> <p>P361+P364 汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。</p> <p>P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。</p>
保管	P405 施錠して保管すること。
廃棄	P501 内容物及び容器を現地、地域、国及び国際的規則に従って廃棄する。
GHS ラベル要素	Formamide
危険有害性を表す絵表示	
注意喚起語	危険
危険有害性情報	<p>H320 眼刺激</p> <p>H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ</p>
注意書き	
安全対策	<p>P201 使用前に取扱説明書を入手すること。</p> <p>P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</p> <p>P264 取扱後は、よく手を洗うこと。</p> <p>P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面/聴覚保護具を着用すること。</p>
応急措置	<p>P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。</p> <p>P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。</p> <p>P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。</p>
応急措置	P405 施錠して保管すること。

廃棄	P501 内容物/容器を現地、地域、国及び国際的規則に従って廃棄する。
他の危険有害性	該当なし
3. 組成及び成分情報	
化学物質・混合物の区別	混合物
危険有害成分	構成試薬のうち Hybridisation Buffer には下記① を、Formamide には下記② を含有する。
化学名又は一般名 濃度 (範囲)	① テトラメチルアンモニウム=クロリド (≥13.7 % - ≤16.4 %)
CAS番号	75-57-0
化審法 官報公示整理番号	(2)-186
労働安全衛生法 官報公示整理番号	該当なし
化管法 政令番号	該当なし
毒物・劇物の別	該当なし
化学名又は一般名 濃度 (範囲)	② ホルムアミド (≥ 90 %)
CAS番号	75-12-7
化審法 官報公示整理番号	(2)-681
労働安全衛生法 官報公示整理番号	公表化学物質
化管法 政令番号	該当なし
毒物・劇物の別	該当なし
4. 応急措置	
吸入した場合	被災者を新鮮な空気の場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。直ちに医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	接触部位を水と石鹼でよく洗う。かゆみ、炎症等の症状が出た場合は速やかに医師の診断を受ける。
眼に入った場合	眼に直接接触した場合は、清浄な流水で十分に洗眼し、眼の刺激が持続する場合は、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	水でよく口内を洗浄し、気分が優れない場合は医師の診断を受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	吸入: しん、頭痛、吐き気、意識喪失、咽頭痛、咳。 皮膚: 発赤、痛み。 眼: 発赤、痛み。 経口摂取: 腹痛、吐き気、嘔吐、下痢
応急措置をする者の保護	特に必要なし
医師に対する特別な注意事項	特に必要なし

5. 火災時の措置

適切な消火剤	火災に応じた消火剤を使用する。(粉末、泡、炭酸ガス)
使ってはならない消火剤	棒状注水
火災時の特有の危険有害性	加熱により容器が爆発するおそれがある。 熱、火花及び火炎で発火するおそれがある。 激しく加熱すると燃焼する。 火災の時に分解され、有毒な煙を発生する:窒素、硫黄及び炭素の酸化物が生成される可能性がある。
特有の消火方法	情報なし
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火活動を行う者は自給式呼吸器を含む完全な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	人的リスクを伴うような行動、又は適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
環境に対する注意事項	漏出した物質や流去水の拡散、及び土壌、水路、排水溝下水道への接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌又は大気)を起こしたときは、関係する行政当局に報告する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可をうけた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
二次災害の防止策	情報なし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	正しく測定するために電子添文をお読みください。
安全取扱注意事項	熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざける。さらに、換気の良い場所でのみ使用する。
接触回避	適切な個人保護具を使用する。摂取してはならない。眼、皮膚及び衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。取扱い後はよく手を洗うこと。

沸点又は初溜点及び沸騰範囲	Cot Human DNA	～100 °C		
	Blockers	データなし		
	Hybridisation Buffer	データなし		
	Formamide	218.3 °C		
	Wash Buffer	データなし		
	Bead Priming Buffer	データなし		
	Step 4: PCR Buffer	100 °C		
	Step 4: Primers	100 °C		
可燃性	Step 4: PCR Polymerase	データなし		
	該当なし			
	爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	該当なし		
		引火点	Cot Human DNA	～100 °C
			Blockers	該当なし
			Hybridisation Buffer	該当なし
			Formamide	152 °C
			Wash Buffer	該当なし
Bead Priming Buffer			該当なし	
Step 4: PCR Buffer			該当なし	
Step 4: Primers	該当なし			
自然発火点	Step 4: PCR Polymerase	該当なし		
	データなし			
	分解温度	Cot Human DNA	データなし	
		Blockers	データなし	
		Hybridisation Buffer	データなし	
		Formamide	>140 °C	
		Wash Buffer	データなし	
		Bead Priming Buffer	データなし	
Step 4: PCR Buffer		データなし		
Step 4: Primers		データなし		
pH	Step 4: PCR Polymerase	データなし		
	Cot Human DNA	7.0 ～ 8.0		
	Blockers	データなし		

	Hybridisation Buffer	中性
	Formamide	データなし
	Wash Buffer	中性
	Bead Priming Buffer	中性
	Step 4: PCR Buffer	7
	Step 4: Primers	7
	Step 4: PCR Polymerase	データなし
動粘性率	Cot Human DNA	データなし
	Blockers	データなし
	Hybridisation Buffer	データなし
	Formamide	3.764 mPa.s 20 °C
	Wash Buffer	データなし
	Bead Priming Buffer	データなし
	Step 4: PCR Buffer	データなし
	Step 4: Primers	データなし
	Step 4: PCR Polymerase	データなし
溶解度	Cot Human DNA	水に溶解
	Blockers	データなし
	Hybridisation Buffer	水に溶解
	Formamide	水混合性
	Wash Buffer	水に溶解
	Bead Priming Buffer	水に溶解
	Step 4: PCR Buffer	混和性
	Step 4: Primers	混和性
	Step 4: PCR Polymerase	混和性
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	Cot Human DNA	データなし
	Blockers	データなし
	Hybridisation Buffer	データなし
	Formamide	Log Kow: -0.82 25 °C
	Wash Buffer	データなし
	Bead Priming Buffer	データなし
	Step 4: PCR Buffer	データなし
	Step 4: Primers	データなし

	Step 4: PCR Polymerase	データなし
蒸気圧	Cot Human DNA	～23hPa
	Blockers	データなし
	Hybridisation Buffer	データなし
	Formamide	0.06 hPa 20 °C
	Wash Buffer	データなし
	Bead Priming Buffer	データなし
	Step 4: PCR Buffer	23 hPa
	Step 4: Primers	23 hPa
	Step 4: PCR Polymerase	データなし
	密度及び/又は相対密度	Cot Human DNA
Blockers		データなし
Hybridisation Buffer		データなし
Formamide		1.13 g/cm ³ 20 °C
Wash Buffer		データなし
Bead Priming Buffer		データなし
Step 4: PCR Buffer		1 g/cm ³
Step 4: Primers		1 g/cm ³
Step 4: PCR Polymerase		データなし
相対ガス密度		データなし
粒子特性	データなし	
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	特になし	

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の手扱いで安定。
化学的安定性	通常の手扱いで安定。試薬としての安定性は電子添文をお読みください。
危険有害反応可能性	通常の手扱い及び使用条件下では、有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	熱と直射日光。
混触危険物質	酸化剤類、酸類、アルカリ類、ヨウ素、ピリジン、アルミニウム、鉄、銅、天然ゴム(ホルムアミド)。
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	弱い急性毒性(ホルムアミド)
摂取	急性毒性推定値(ATE) 18.25(テトラメチルアンモニウム)

皮膚接触	ム＝クロリド) 急性毒性推定値(ATE) 1094.89(テトラメチルアンモニウム＝クロリド)
吸入	急性毒性推定値(ATE) 366.67(テトラメチルアンモニウム＝クロリド)
皮膚腐食性/刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	分類なし
その他の情報	特になし

12. 環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	水に溶解するため、土壌中で移動性が高いと予想される
オゾン層への有害性	情報なし
他の有害影響	情報なし

13. 廃棄上の注意

化学品(残余廃棄物)当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。又は、リサイクル業者に委託する。
---	---

14. 輸送上の注意

国際規則	Hybridisation Buffer
国際航空機輸送協会危険物規則	
国連番号	2810
品名(国連輸送名)	TOXIC LIQUID, ORGANIC, N. O. S.
国連分類(危険有害性クラス)	6.1
容器等級	III
国際海上危険物規則	
国連番号	2810
品名(国連輸送名)	TOXIC LIQUID, ORGANIC, N. O. S.
国連分類(危険有害性クラス)	6.1

容器等級	Ⅲ
国内規制	
海上規制情報	輸送危険物に該当しない
航空規制情報	輸送危険物に該当しない
陸上規制情報	輸送危険物に該当しない
輸送の特定の安全対策及び条件	容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

適用される法規制	
労働安全衛生法	該当 [ホルムアミド_法第 57 条、施行令第 18 条 別表第 9 No.547]
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
化審法	該当 [テトラメチルアンモニウム=クロリド_優先評価化学物質 (法第 2 条第 5 項)]
消防法	第 4 類引火液体、第三石油類水溶性液体 [ホルムアミド]
大気汚染防止法	非該当
水質汚濁防止法	非該当
水道法	非該当
下水道法	非該当
海洋汚染防止法	該当 [ホルムアミド_Y 類]
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	非該当

16. その他の情報/Other Information

一般的注意	ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適性に関する決定は使用者の責任において行ってください。 また、本キットの詳細な使用方法や注意事項等については電子添文を参照してください。
その他の情報	[注意] 本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。
略語、頭文字の意味/凡例	化審法: 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 安衛法: 労働安全衛生法
データの主要な文献参照と出典	情報なし